(令和6年度 保護者用リーフレット)

愛知発の新しい学び

「ラーケーションの日」

ラーニング バケーション Learning (学び) + Vacation (休暇)



愛知県では、未来につながる家庭での主体的な学び・体験的な学び を応援するために、令和5年度に「ラーケーションの日」を設けまし た。

子供の学び(ラーニング)と、保護者等の休暇(バケーション)を 組み合わせた、平日だからこそできる学校外での学習活動を、ぜひ 子供と一緒に計画してみませんか。

> 令 和 6 年 3 月 愛知県教育委員会

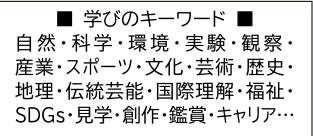
ラーケーションの日とは

愛知県全体の「休み方改革」プロジェクトの中で生まれた「ラーケーションの日」は、 <u>子供が保護者等とともに、平日に、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、</u> <u>自ら考え、企画し、実行することができる日</u>です。

校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席停止・ 忌引等」と同じ扱いとなります。保護者等の休暇に合わせ、<u>年に3日まで取ることができます</u>。

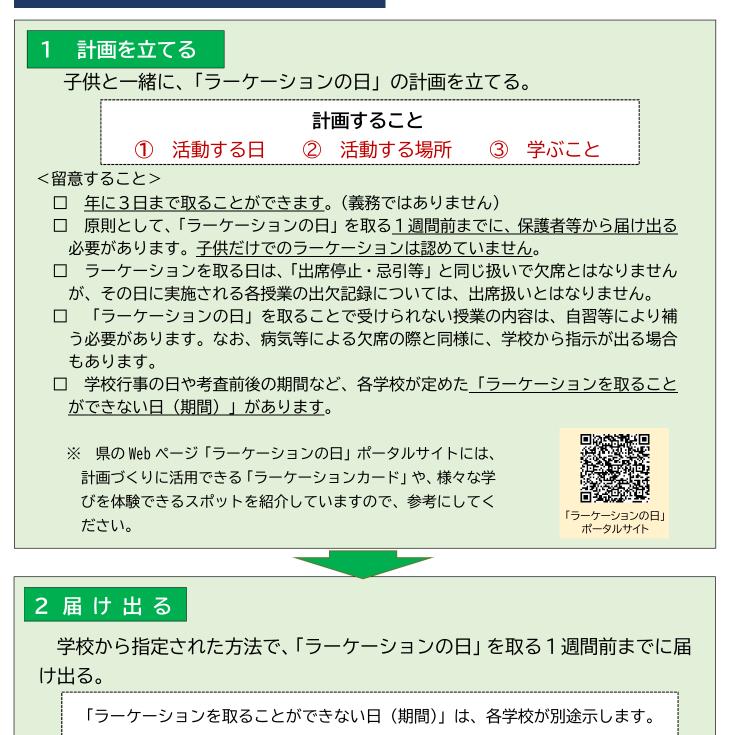
ラーケーションの日 活動例

「学びのキーワード」や、下記の活動例 を参考に、「学ぶこと」を事前に子供と話し 合うことから「ラーケーションの日」は始 まります。学校外でしかできない学びを、 子供と一緒に計画しましょう。





ラーケーションの日 届出の流れ



3 ラーケーション
子供と一緒に、校外で体験や探究の学び・活動を行う。
4 振り返る

学んだことについて子供と話し合ったり、次回の計画を考えたりする。



Q1 愛知県は、どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

- A1 愛知県「休み方改革」プロジェクトでは、県全体のワーク・ライフ・バランス の充実と生産性向上による地域の活性化を目指しており、その一環として「ラーケー ションの日」が生まれました。総務省の調べでは、土曜日に働いている方が約45%、 日曜日に働いている方が約30%おられ、休みの日に子供と一緒に過ごすことが難し いご家庭が少なくありません。そうしたご家庭でも、平日に、子供と一緒に学び、活 動することができるよう、「ラーケーションの日」を作りました。
- Q2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますが、残った日数を次年 度に繰り越すことはできません。

- Q3 急きょ休みが取れることになった場合、前日に「ラーケーションの日」 を届け出ることはできますか。
 - A3 前日でも、「ラーケーションの日」を届け出ることは可能ですが、しっかりと した計画を立てて学習活動を行っていただきたいので、1週間前までに届け出る ことができるようにお願いします。

Q4 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に出かけてもよいのですか。

 A 4 ラーケーションは、ラーニング(学び)+バケーション(休暇)ですので、「学び」の要素が必要です。学びの要素があれば、旅行に出かけることもできますが、 大切な授業の代わりの活動ですので、家庭でよく話し合って計画を立ててください。なお、どこかへ出かけなくても、ラーケーションは可能です。

Q5 成人に近い、または成人した高校生も、保護者等と一緒に過ごさなけれ ばなりませんか。

A5 「ラーケーションの日」は、児童生徒が保護者等の休みに合わせて、校外で体験や探究的な活動ができるしくみですので、ぜひ子供と一緒に過ごし、コミュニケーションをとっていただきたいと思います。

<お問い合わせ先> ■ 制度全般に関すること 愛知県教育委員会 高等学校教育課 TEL 052-954-6787 特別支援教育課 TEL 052-954-6798 ■ 届け出等に関することは、各学校にお問い合わせください。